

決算特別委員会の 審査から

決算特別委員会は、9月11日、

12日の2日間開かれ、平成19年度の一般会計、特別会計及び企業会計における決算を審査し、これら決算はいずれも認定すべきものと決しました。また、17日の本会議においても、原案のとおり認定されました。

委員会での主な審査の内容は次のとおりです。

- ▽秘書事務費、大学等誘致推進経費、広報活動費及び公聴事業費等について
- ▽職員研修費、職員健康管理費、行政改革推進経費、契約検査関係経費及び防災行政無線整備事業等について
- ▽実質公債費比率と公債費負担適正化計画の整合性、財務諸指標の状況、各事業別の合併特別債の充当額、公共交通対策経費及び総合振興計画推進費等について
- ▽市民税、固定資産税及び軽自動車税等における収入未済額並びに滞納の状況等について
- ▽ごみ収集処理費、不法投棄関係

経費及び交通安全啓発事業等について

▽休日応急診療所運営事業、生活習慣病予防対策事業及び予防接種事業等について

▽国民健康保険事業における国保税の滞納状況及び資格証明書交付について

▽子育て支援センターの運営状況、敬老事業及び緊急通報体制等整備事業について

▽中小企業金融対策事業、宮山ふるさとふれあい公園施設管理費、観光振興事業及び農業後継者育成対策事業等について

▽スピカビル管理運営経費、スピカビル公共施設管理経費及び都市計画マスタープラン策定事業について

▽八丁台土地区画整理事業における保留地の販売状況等について

▽駐車場事業における駅前駐車場及び駅東駐車場の利用並びに土地賃貸契約について

▽浄化槽設置補助事業について

▽公共下水道事業における各地区の加入率や加入しない理由等について

▽県西広域水道用水供給事業の契約水量における分区ごとの契約水量及び料金等について

における使用率、小中学校建設事業での耐震診断の実施率及び国の補助率、学校給食費の滞納額等について

▽市民病院における医療器械の購入及び契約方法、過年度損益修正損及び不納欠損等について

【決算特別委員会委員】

- ◎水柿 一俊 ○吉原 一利
 宮崎 勇 百目鬼 晋
 須藤 茂 内田 哲男
 尾木 恵子 外山 壽彦
 新井 利平 藤川 寧子
 秋山 恵一 箱守 茂樹
 鈴木 聡
- (◎委員長 ○副委員長)

陳情

次の陳情は、9月定例会までに受け付けたものです。なお、意見書の提出を求められている陳情第1号については、関係常任委員会に付託され、慎重に審査を行い、9月17日の本会議で次のとおり議決されました。

▲陳情第1号 「地域の県立高校の存続と、30人以下学級実現でゆきとどいた教育を求める意見書提出に関する陳情（継続審査）」

▲陳情第2号 聴覚障害者コミュニケーション支援事業の利用者負担の無料化を求める陳情

請願

継続審査になっていた請願第1号及び今定例会に上程された請願1件は、関係常任委員会において慎重に審査を行い、9月17日の本会議で次のとおり議決されました。

▲請願第1号 米価の安定と生産調整に関する請願（趣旨採択）
 ▲請願第2号 教育予算の拡充を求める請願（採択）

意見書

議員提出による意見書案1件は、9月17日の本会議において原案のとおり可決されました。この意見書は、同日付で政府及び関係機関に送付されました。

▲教育予算の拡充を求める意見書

